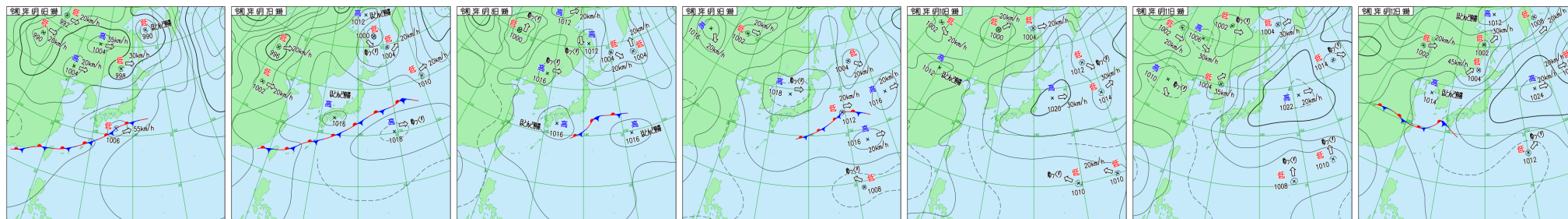


■天気図（6月6日～6月12日 ※毎日午前9時を掲載）



【今期間の天候について】

■気圧配置の特徴

6日、梅雨前線は台湾～南西諸島、本州の南海上にかけてのびて、台風3号から変わった前線上の低気圧が本州の南海上を東北東へ進み、伊豆諸島付近で低気圧は不明瞭となった。7日、引き続き、南西諸島～本州の南海上には梅雨前線が停滞。一方、本州付近は高気圧に覆われた。8日、高気圧が日本付近で勢力を強め、梅雨前線は西側で不明瞭となった。9日、日本列島は日本海に中心を持つ高気圧に覆われて、晴れた所が多かったが、湿った空気が流れ込んだ沖縄や九州南部で雨が降った。10日、高気圧の中心は三陸沖へ移ったが、高気圧の勢力は日本列島に残り、晴れた地域が多かった。湿った空気が流れ込んだ沖縄は晴れ間の出た所もあったが、雨が降った。11日、高気圧の中心はさらに東海上へ遠ざかり、日本付近は高気圧の後面となった。湿った空気が流れ込みやすい場となり、全国的に雲が広がった。12日、梅雨前線が再び西から顕在化し、天気の下り

坂となった。九州南部はまとまった雨が降った。

■降水

6日、梅雨前線や前線上の低気圧の東進に伴い、太平洋側を中心に雨が降った。梅雨前線近傍の奄美付近で雨量が多くなり、鹿児島・名瀬で日降水量が142.5mmを観測した。7日、全国的には高気圧に覆われて、晴れ間の広がった所が多いが、梅雨前線近傍の沖縄で非常に激しい雨の降った所があった。沖縄・所野で1時間降水量75.5mmを観測した。8日、上空の気圧の谷が通過した影響で、北海道や東北、関東で雨が降り、局地的に雨脚が強まった。沖縄は大気の状態が不安定で、活発な雨雲のかかった所があり、1時間降水量が沖縄・本部で54.0mmの非常に激しい雨を観測した。9日、湿った空気の流入が続いた沖縄で局地的に雨雲が発達した。1時間降水量は、与那国島で36.5mmの激しい雨を観測した。10日も引き続き、沖縄は不安定な空模様で、雨の降った所があった。11日、次第に高気圧の後面へと入り、九州でもまとまった雨の降った所があった。

日降水量は、長崎・福江106.5mm、宮崎・深瀬105.0mm、長崎・上大津103.5mmを観測した。12日、梅雨前線が九州南部までのび、局地的に非常に激しい雨を観測。1時間降水量は、鹿児島・屋久島60.5mm、宮崎・都農52.0mmなど観測した。また日降水量は、宮崎・都農で208.0mmなど、大雨となった。

■気温

6日、北日本でも真夏日を観測した。岩手・久慈と普代で30.0℃まで気温が上昇した。7日、前日より真夏日が増加し、6日13地点に対して、7日は146地点と大幅に増加した。100か所を超えたのは、今年初めてのことで、岐阜・揖斐川や多治見で33℃台まで気温が上がった。8日、さらに真夏日地点が増加し、235地点。東京都心も31.4℃まで上がり、今年初の真夏日となった。9日、猛暑日を九州で観測。福岡・久留米35.6℃、大分・日田や佐賀で35.1℃と各地で猛烈な暑さとなった。また、東京都心も31.1℃まで上がり、連日の真夏日となった。10日、最も真夏日地点が多くなり、325地点だった。

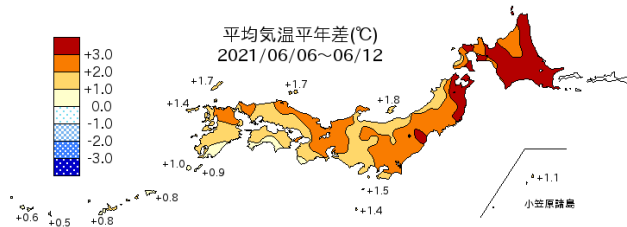
■今期間（6月6日～6月12日）の天候のまとめ

平均気温は、全国的に気温が平年より高くなり、特に北日本で3℃以上の地域が多かった。北海道・室蘭で平年より4.1℃とかなり高くなった。また東・西日本も2℃以上高い地域があり、今期間は高温傾向だった。

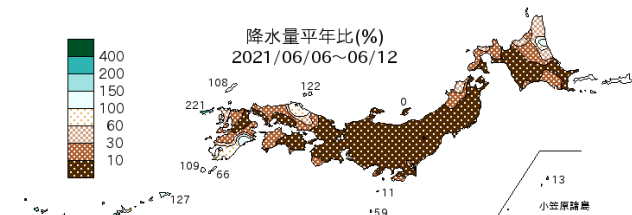
降水量は、高気圧に覆われて、晴れた日が多く、沖縄を除いては、平年を大きく下回る所が多かった。日本列島の主要都市は、降水量0%の所が多かったが、那覇は梅雨前線や湿った空気の影響で、平年を大きく上回った。

日照時間は、全国的に平年より長くなり、特に北海道の太平洋側で、平年を大きく上回った。釧路や室蘭など平年の2倍以上の日照時間だった。降水量の多かった那覇も晴れた時間帯もあり、平年を上回る結果だった。

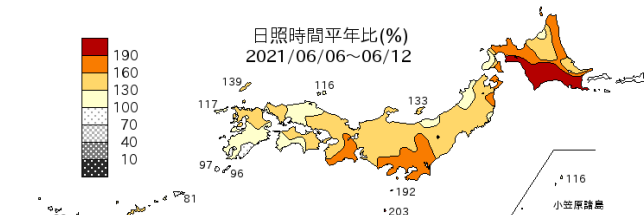
■平均気温（℃）と平年差（℃）



■期間総降水量（mm）と平年比（％）



■日照時間の平年比（％）



札幌	19.8(+3.5)	旭川	19.1(+2.9)	札幌	0.0(0)	旭川	2.5(15)	札幌	161	旭川	147	網走	155
網走	16.8(+3.7)	釧路	14.4(+3.0)	網走	0.0(0)	釧路	8.0(29)	釧路	215	室蘭	211	秋田	119
室蘭	17.6(+4.1)	秋田	20.2(+1.3)	室蘭	0.5(2)	秋田	3.0(14)	仙台	160	前橋	150	東京	176
仙台	21.2(+2.8)	前橋	24.2(+2.9)	仙台	0.0(0)	前橋	0.0(0)	長野	138	新潟	127	金沢	142
東京	23.6(+2.6)	長野	21.7(+2.1)	東京	0.5(1)	長野	0.0(0)	名古屋	154	大阪	154	松江	124
新潟	21.7(+1.4)	金沢	23.2(+2.3)	新潟	0.0(0)	金沢	0.0(0)	広島	128	高知	128	福岡	132
名古屋	24.6(+2.4)	大阪	24.8(+1.9)	名古屋	1.0(3)	大阪	0.0(0)	長崎	124	宮崎	80	鹿児島	117
松江	23.0(+2.1)	広島	23.9(+1.3)	松江	21.0(70)	広島	2.5(6)	那覇	145				
高知	23.2(+0.7)	福岡	24.7(+2.2)	高知	3.0(4)	福岡	8.5(22)						
長崎	23.8(+1.5)	宮崎	23.0(+0.7)	長崎	24.5(40)	宮崎	81.5(71)						
鹿児島	24.4(+1.1)	那覇	27.1(+0.8)	鹿児島	72.5(59)	那覇	149.0(173)						